



ヘンダーソンビル 留学日記



桂高校では、昨年の8月から12月までの5カ月間、都留市の姉妹都市である米国テネシー州ヘンダーソンビル市にある国際姉妹校、ピーチ高校とヘンダーソンビル高校の2校に長期留学生2名を派遣しました。今月はそのうちの一人、板倉景子さんの感想を紹介します。



桂高校 2年3組
板倉 景子

ヘンダーソンビル市での貴重な経験

楽しかったです。数学は日本の中学三年生から高校二年生ぐらいのことを勉強しました。そして、キーボーディングの授業ではタイピング技術やタイピングのルールなどを学びました。

私は長期留学生として、ヘンダーソンビル高校に五カ月間通いました。ヘンダーソンビル高校ではESL、布と織物、数学、キーボーディングの授業をとりました。



ヘンダーソンビル高校の友達とともに・・・

アメリカに着いたころは不安がありました。時間が経ちここでの生活に慣れるにつれ不安も消えていきました。また、英会話の方も英語で夢を見るようになったり、だんだんできるようになっていきました。

留学をして、日本にいたら経験できなかったこと、考えたこと、貴重な五カ月間を過ごすことができました。

アメリカ以外の国の人達と友達になることができ、とても良かったです。

布と織物の授業は実習が中心で、クッションや服などを作りました。日本では体験できない授業だったので、このクラスはとても

私を支えてくれた家族、ホストファミリー、友達、先生方ありがとうございました。これからは、留学での経験を生かして、生活していこうと思っています。

伝言板

大月保健所

大月市大月町花咲 1608-3

☎(22)7824

犬は適正に飼いましょう

犬の祖先は狼なので、群れで行動し、リーダーを中心とした社会を作ろうとします。

飼う犬にとっては、飼い主の家族が群れになります。しかし、必要以上に可愛がると、犬がリーダーとなり、わがままになってしまいます。

飼主は犬の習性を十分に理解し、愛情をもって接しなければなりません。適正なしつけをすることで問題行動が改善され、犬にとっても、人間社会で安心して暮らせるようになります。

① つないで飼いましょう

② 無駄吠えや噛み癖などがないようにしつけをきちんと行いましょう

③ 避妊去勢を行いましょう

④ フンなどの始末は、飼い主が責任を持って行いましょう

犬は家族の一員です。飼主は責任を持って最後まで面倒を見ましょう。

特定疾患医療費助成制度の紹介

原因が不明で、治療方法が確立していない病気をいわれる難病といえます。

そのうち、国の定めた特定の疾患については、医療の確立や研究を進めると同時に、患者さんの医療費の軽減を図っています。

軽減措置の概要は、入院の場合月一万四千円の自己負担、通院は月二千元までの自己負担で済みます。

●対象者 膠原病などの四十四疾患を有する方

●申請窓口 大月保健所

●手続き 次の書類が必要で

① 特定疾患医療受給者票交付申請書(保健所にあります)

② 医師の診断書

③ 住民票

④ 保険証の写し

なお、身体障害者手帳一、二級に相当する障害を有すると思われる方は、医師と相談の上、重症患者の認定申請ができ、認められると、軽減額が大きくなります。

※詳しくは、大月保健所地域保健課までご相談ください。